

森

フォレスト・ニュース

NO.991

20年9月

のひろば

近畿中国森林管理局

大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>



INDEX

「美しい森林づくり推進国民運動」の推進

近畿中国森林管理局では、地域や市民団体との共催による各種イベント等の開催を通じて「美しい森林づくり推進国民運動」の積極的な普及・PRに取り組んでいます。写真：デジカメ森林探検隊（和歌山県 高野山国有林にて）

【関連記事は2頁】

森への誘い

近畿中国森林管理局ホームページでは、管内国有林の美しい風景や名勝、保護林、巨木などの貴重な動植物のほか、国有林における主な取組などの写真をスライド形式で紹介しています。第2回目となる9月は、広島北部森林管理署管内の国有林です。是非ご覧下さい。

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/kyoku>

- 02 デジカメ森林探検隊
～夏の高野山で自然とふれあう～
－和歌山森林管理署－
- 03 木造住宅の温もり・優しさをPR
－職員厚生課－
- 04 夜叉龍神の棲む森「岩谷国有林」
－福井森林管理署－
- 05 各署等の取組・行事の紹介
- 07 シリーズ 森を守る
岩手・宮城内陸地震における治山対策
- 08 身近な森林、使って守ろうみんなの暮らし
～水都おおさか森林の市の開催～



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を使用しています。

夏の高野山で自然とふれあう

デジカメ森林探検隊

和歌山森林管理署

7月19日、高野山国有林（和歌山県高野町）に隣接するゲンジの森で、地元の「ゲンジの森実行委員会」との共催により、高野山「デジカメ森林探検隊」を開催し、高野町や橋本市などの小学生とその家族約40名が参加しました。「デジカメ森林探検隊」は、デジタルカメラによる撮影を通して子どもたちに、自然への近づき方や自然の大切さを学んでもらうことを目的に実施しているもので高野山での開催は、昨年に引き続き二回目となります。

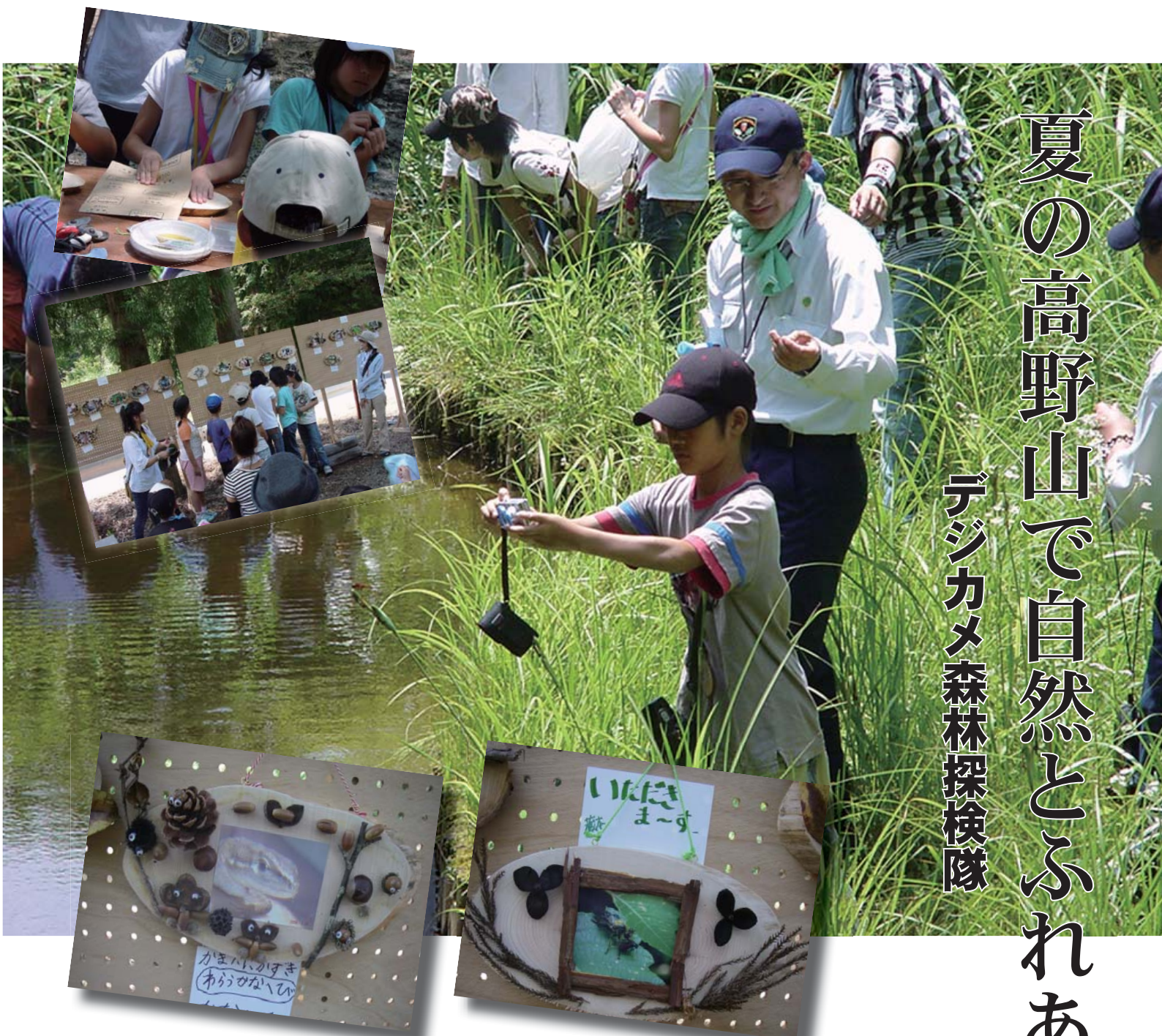
参加者は、関西大学第一高等学校の佐藤悦子先生から、森に住む昆虫や草花などを接写するために、虫眼鏡を用いる方法について説明を受けた後、年齢別に4班に分かれ、自然を楽しみながらベストショットを求めて撮影を行いました。

撮影後は、ヒノキを輪切りした板に、撮影時に採取してきたどんぐりや枝・花を接着するなどして、オリジナルの写真フレームを作成しました。

完成品は、班毎にパネルに展示したあと、子どもたちがそれぞれの力作を説明。最後に作品一つ一つについて佐藤先生が講評を行い、優秀賞を発表して閉会しました。

晴天で日差しも暑いなか、子どもたちは元気に野山を駆け回りながら夏休み最初の土曜日を満喫していました。

参加者の作品





建築中の広島北部森林管理署公務員宿舎 全景



国産材を使用した宿舎内部の構造

木材は、構造材としてヒノキ 88 m³、スギ 41 m³を使用



木造住宅の温もり・優しさをPR

国産材を利用したモデル的公務員宿舎の建築

職員厚生課

近畿中国森林管理局では、庁舎や宿舎等への国産材の利用を通じて木材の利用推進を図っています。

今年度は、広島北部森林管理署（広島県三次市）と、岡山森林管理署（岡山県津山市）において公務員宿舎の新築を計画しており、広島北部森林管理署公務員宿舎は現在建築を進めています。

広島北部森林管理署公務員宿舎は木造2階建1棟6戸と木造3階建1棟9戸の計2棟15戸、岡山森林管理署公務員宿舎は木造3階建て1棟11戸で、近畿中国森林管理局では木造3階建の公務員宿舎は初めての建築となります。構造はともに木造軸組工法で、地元産材をふんだんに使用した建物となる計画です。

木造住宅の特性は、室内の湿気が増してくると、水分を吸収し、湿度が下がると水分を吐き出して湿度を調節する等、まさに日本の気候にぴったりの特性を持っているほか、断熱性や蓄熱性にも優れており、香りや肌触りの良さなどが、心を和ませてくれます。また、木材を住宅に利用することで二酸化炭素を長期間固定できるなど、地球温暖化防止に大きく貢献できます。

近畿中国森林管理局では、今後とも、国産材の利用・合法木材（フェア・ウッド）の使用をPRするなど、木材利用の推進に努めて参ります。

夜叉龍神の棲む森「岩谷国有林」

福井森林管理署 ③1

福井県南条郡南越前町に位置し、貴重な自然の宝庫として知られ、登山者にも親しまれている岩谷国有林を紹介します。

ここ岩谷国有林は岐阜県との県境にある面積1193haの国有林で、ブナを主体とする天然性広葉樹林がその多くを占め、全域が滋賀・福井・岐阜の三県にまたがる越美山地縁の回廊に含まれています。林内には「森の巨人たち百選」に選ばれた推定樹齢300年の巨木「岩谷のトチノキ」や龍神が棲むと言われ、夜叉姫の伝説を現代につたえる夜叉ヶ池などがあります。

林内を流れる岩谷川に沿い、夜叉ヶ池に至る間は登山道が整備されており、昨年は約7千人の登山者がありました。先述の「岩谷のトチノキ」の外にも推定樹齢400年のカツラの巨木やカタクリ、ホンシヤクナゲ群落などがあるこの登山道周辺の森林を「夜叉ヶ池風景林」に設定し、登山者の目を楽しませております。

また風景林の更に奥、岐阜県との県境となる尾根付近には、龍神伝説や泉鏡花の戯曲でも知られている夜叉ヶ池（標高1099m）があります。ここには、世界でもここだけにしか生息せず、国内希少野

生動植物種に指定されているヤシャゲンゴロウがいます。

このヤシャゲンゴロウとその生息環境を保全するため、夜叉ヶ池を含む周囲の森林約16haを「夜叉ヶ池水生昆虫生息地保護林」に指定し、平成13年度からはボランティアパトロール員による巡視も行っております。また、ヤシャゲンゴロウの生態を明らかにし、効果的な保全を図るため、平成17年には農林水産省と環境省が共同で「ヤシャゲンゴロウ保護増殖事業実施計画」を作成し、モニタリングや飼育・繁殖試験も行っています。

更に、水質汚濁を防ぐとともに、重要な繁殖場所である岸辺のエコトーン（移行帯）を登山者による踏み付け等から保護するため、池周囲への木道の設置も進めています。

夜叉ヶ池風景林を含む岩谷国有林へは、福井県南越前町側からと岐阜県揖斐川町側から登るコースがあり、多くの登山者が訪れます。当署においては引き続き関係機関との連携を密にしつつ、希少な自然の保全を行うとともに、大勢の方々に自然と共生しつつ森林に親しむことを呼びかけていく考えです。



右…夜叉姫の伝説がある夜叉ヶ池
下…国内希少野生動植物種に指定されているヤシャゲンゴロウ



岩谷のトチノキ
樹齢300年（推定） 樹高35m 幹周り10m



〒九一〇〇〇〇五
福井市大手二一〇一五
TEL〇五〇三二六〇一六〇五
FAX〇七七六二七三三三七四
<http://www.kinki.kokuyur.in.go.jp/fukui>

各署等の取組・行事の紹介

「不法投棄をなくし、きれいな環境創りを地域と共に！」
片フタ
山国有林のクリーン作戦

【広島北部森林管理署】 7月15日、安芸高

田市、西日本高速道路（株）、広島O F 会（林野庁退職者会）、地域住民など11団体総勢約50人の協力を得て、不法投棄の目立つ高速道路沿い周辺を中心に「片フタ山国有林・中国自動車道のクリーン作戦」を実施しました。国有林や高速道路下からは不法に投棄された農機具や便器、冷蔵庫、薬



不法投棄に憤りを感じながらも、黙々と作業する参加者

葺き家屋に使用した古茅、空き缶・古タイヤなどトラック8トン分が回収されました。中には、高速道路の高架下を農機具等の置き場として倉庫代わりに使用している者もあり、地域住民と市役所が説得し撤収させる一コマもありました。回収した投棄物は全て安芸高田市役所の協力により「芸北広域きれいセンター」に持ち込み処理されました。

今回のクリーン作戦は、報道機関6社からの取材があるなど、大きな反響がありました。大椿署長は、報道機関からのインタビューに対し、「地域と連携をとり、より巡視を強化し、不法投棄を撲滅したクリーンな国有林にしたい」と力強くコメントしました。

今回のクリーン作戦は、報道機関6社からの取材があるなど、大きな反響がありました。大椿署長は、報道機関からのインタビューに対し、「地域と連携をとり、より巡視を強化し、不法投棄を撲滅したクリーンな国有林にしたい」と力強くコメントしました。



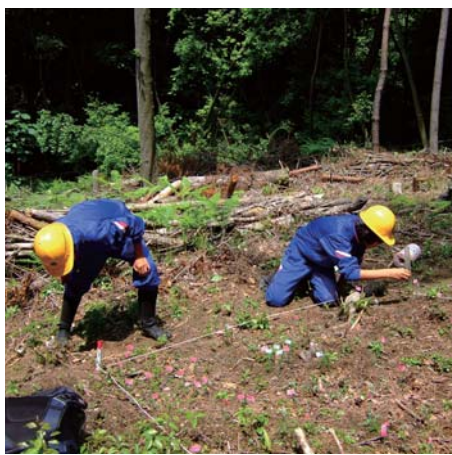
作業終了後、記者の取材に応じる大椿署長

京都市立西京極中学校の生徒による職業体験を受け入れ

【京都大阪森林管理事務所】 6月11日から

13日にかけて、京都市教育委員会の要請による職業体験生として京都市立西京極中学校の2年生2名を受け入れました。

今回の職業体験では、マツ林の再生に向けた森づくりを進めている銀閣寺山国有林において、地掻き試験地の周囲測量やマツの発生調査のお手伝いをしてもらいました。3日間の体験を終えた生徒からは、「暑くて、とてもやりづらい環境だったが、普



作業に熱心に取り組む中学生

段では滅多に遭遇出来ない昆虫とふれあえるなど、とても楽しかった。仕事はなかなか楽しく、とてもためになる体験となった。将来この仕事をするか分からないが、今回の体験を生かし、今後の学校生活にながていきたい」「地球温暖化を防いだり、毎日僕たちが飲むおいしい水を作りだしたり、木は地球に必要なと思った。山での仕事は結構きつくて、暑かったが、自然の中で仕事をするのもいいと思った。キツキツの木をつつく音が聞けてうれしかった」との感想をいただきました。

夏 満 喫 ！

【鳥根森林管理署】 7月27日、大志戸国有

林において連合島根主催による「夏休み子ども自然観察会」が、地元市町から70名参加して実施されました。この観察会は、夏休み中の子どもたちに森林に親しむ機会を作り、森林の豊かさを体験してもらうことを目的として例年開催されているものです。今回は、林内の散策、ニジマスのつかみどり、パネルシアター、水鉄砲等の木工作業まで盛りだくさんの内容で実施され、国有林の中に子どもたちの声が響きわたり、終始笑い声が絶えませんでした。参加した子どもたちは「チョー楽しい一日だったよー」の感想を置き土産に、それぞれの木工作品を大事に持って帰りました。子どもたちが森林の大切さを一つでも感じてくれ

ることを願う汗だくのスタッフでした。



ニジマスのつかみどりに夢中になる子どもたち



伊崎国有林ハイキング歩道の整備

【滋賀森林管理署】8月2日、伊崎国有林（近江八幡市）「伊崎ふれあいの森」において、NPO法人ヒマラヤン・グリーン・クラブ（HGC）の会員ら約13名が、ハイキングコースの補修作業を行いました。このハイキングコースは、昨年、カワウによる林木の枯死などの被害が発生している当地域における被害防止対策の啓発と入林者を増加させることによりカワウを生息抑制区域へ追い込むことを目的に整備したものです。炎天下の中、参加者は、ぬかるんだ箇

所等へスギ板、丸太を使って橋や排水溝を整備しました。当HGCは「カワウの棲みつかない森づくり」として現地にある森林0.5haの下刈も毎年6・8月に2回実施しています。



汗だくになりながら作業に取り組む



平成20年度「京都伝統文化の森推進協議会」総会及び支援協定締結式を開催

【京都大阪森林管理事務所】8月11日に、ホテルルビノ京都堀川において、平成20年度の「京都伝統文化の森推進協議会」総会及び支援協定締結式が開催されました。「京都伝統文化の森推進協議会」は、京都東山の国有林（約190ha）を対象として、広

範な関係者の参加を通じて、東山国有林の文化的価値につき情報発信を行うとともに、外部資金の導入を図りつつ、森林整備・景観対策を実施することを目的として、昨年末に設立されました。

総会及び支援協定締結式には、協議会の顧問である門川大作京都市長、朝比奈清近畿中国森林管理局長（代理）古井繁男同総務部長をはじめとして、山折哲雄会長ほか16名の委員が出席しました。当事務所からは、福田所長が「相談役」として出席しました。

総会では、まず、山折会長より開会の挨拶があった後、来賓を代表して、古井総務部長より、国有林野事業では、国有林を国民に開かれた「国民の森林」とすべく、様々な関係者との連携を進めている、「京都伝統文化の森推進協議会」は、東山の国有林を舞台として、地域の皆様の主体的な参加により、森林の整備と森林の有する文化的価値の発信を進めて頂く取組であり、「国民の森林・国有林」という理念を実現するためにも、誠に有意義なものであると考えている、本日の総会後には、「支援協定締結式」として、協議会に対して継続的な支援を提供することを表明した団体と協議会との間で協定を締結すると聞いている、この支援協定は、国有林野事業の「レクリエーションの森」サポーター制度」に基づくものであり、今回の協定締結は全国でも3番目で、極めて先進的な取組であると考

えている、今回の協定締結を契機として、「京都伝統文化の森推進協議会」の活動が更に活発なものとなることを期待する旨挨拶を述べました。

続いて、山折会長の議事進行により、「平成19年度事業実績報告及び収支決算報告」ほか5つの議題について審議が行われ、審議の結果、いずれも、原案通り採択されました。

総会終了後は、「支援協定締結式」として、まず、門川大作京都市長より、京都府東山などの森林があつてこそ引き立つ街並みである、これまで国有林は勝手に入っては



「レクリエーションの森」サポーター4団体が、整備・管理及び活用に関する支援協定を締結

けない場所と想われてきたが、既存の制度をうまく活用することにより、多くの関係者が力を合わせて森づくりに取り組む仕組みができたことは素晴らしい。今回、京都市長として、「支援協定締結式」に立ち会うことができることを誇りに思う、今後、国有林での活動を核として、民有林にも同様の活動が広がることを期待している旨の挨拶がありました。

続いて、門川京都市長及び古井総務部長の立会の下、山折会長と協議会へ継続的に財政支援を提供することを表明した「サポーター」4団体（青蓮院門跡（東伏見門主）、清水寺（大西執事長）、高台寺（真神事務長）及び祇園商店街振興組合（北村理事長））との間で、『レクリエーションの森』の整備・管理及び活用に関する支援協定の署名が行われました。

更に、山折会長より、協議会の各種活動に参加する「活動協力団体」10団体（粟田自治連合会、弥栄自治連合会、清水自治会連合会、修道自治連合会、清水寺門前会、東山保勝会、ハイアットリージェンシー京都、ウエスティン都ホテル京都、京都室町ライオンズクラブ及びドットカム京都24霊友会青年部）に対して、「活動協力団体登録証」の授与が行われました。

当所では、今後とも、京都市と連携しつつ、「京都伝統文化の森推進協議会」の活動を支援していく方針です。

シリーズ

森を守る

岩手・宮城内陸地震における治山対策

マグニチュード7.2を観測した岩手・宮城内陸地震（6月14日発生）により、岩手県一関市・奥州市、宮城県栗原市を中心とした山地で大規模な山腹崩壊や地すべり、土石流が発生しました。今回の地震で発生した大規模な山腹崩壊の多くは国有林内でしたが、国有林に隣接する民有林でも相当な規模の被害が発生しており、林野庁では、岩手・宮城両県知事から緊急対策の要請を受け、被害の大きな民有林についても、国有林内の復旧対策と併せて直轄事業として実施することとしています。

これらの復旧対策を早急に進めるため、6月25日から一週間、全国の国有林治山技術者で編成された「治山技術エキスパート部隊」が派遣され、近畿中国森林管理局からも1名の職員が参加し、現地調査や復旧計画作成に従事しました。

また、地元の要請を受けての応急対策として、孤立集落につながる市道の崩土除去や、通行止めになった国道の迂回路として国有林内の林道の緊急整備を実施しました。

このように、被災地の日でも早い復旧に向け、林野庁をあげて復旧対策に取り組んでいます。



写真：（上）民有林における土石流発生箇所（民有林直轄治山事業箇所）
（左上）エキスパート部隊による民有林被害箇所の現地調査
（左下）寸断された国道の迂回路として国有林内の林道を緊急整備

水都おおさか

森林の市 2008

平成 20 年

10月11日(土)

～12日(日)

10時～16時 入場無料 雨天決行

場 所

近畿中国森林管理局、OAP、毛馬桜之宮公園周辺

近畿の水瓶・琵琶湖からの水の恵みを受けた大川端で
実り豊かな「水都おおさか森林の市2008」を今年も開催します。

地域の方々の取組や、絵画などの作品の発表・展示、
木を使った楽器の演奏、木製品の展示・販売、山の恵みの販売、
つるかご編みや木工工作などの体験コーナーなど、
親子で楽しめる催し物がもりだくさん！

木や自然とふれあい、楽しく自然環境やみんなの暮らしについて考えましょう。

大川端に森林が出現

身近な森林、使って守ろうみんなの暮らし

イベント会場

入り口までは、
JR桜ノ宮西口より
徒歩約5分



1 学びのもり

- ・森と木の絵画コンクール入選作品展示
- ・国産材を使用したオフィス用品等の展示
- ・淀川の歴史と、淀川に住む水棲生物の展示
- ・地球環境を考えるビデオのコーナー
- ・森や木に関する展示や販売

2 もりの小道

- ・学びのもりから遊びのもりへとつづく小道
- ・林産物、木工品、森の恵みの販売いろいろ
- ・丸太切り体験

3 遊びのもり

- ・自由木工工作コーナー
- ・クラフト体験
- ・木の実や枝を使ったクイズやクラフト
- ・草木の寄せ植え、リース作り
- ・つるかご編み・バッチ作り

4 お祭りのもり (ステージ)

- 11日
- ・オープニングセレモニー
 - ・絵画コンクール表彰式(小学生)
 - ・大阪府木づかいCO2認定証交付式
 - ・団塊世代バンドによる懐かしのメロディー
 - ・琴・胡弓・チェロの演奏
 - ・大阪すみよし少年少女合唱団による合唱
- 12日
- ・桜宮だんじり囃子
 - ・けん玉の技の発表(日本けん玉協会)
 - ・天満音楽祭

5 水辺のもり

- ・水上バスによる遊覧(11日のみ・予約制)
- ・ドラゴンポート乗船体験(12日のみ・予約制)
- ・キッズポート(12日のみ・当日申込)

- ◆天満音楽祭同日(10/12)開催
- ◆おおさか山の日(11/8)協賛イベント

主催：「水都おおさか森林の市2008」実行委員会

問合せ先

近畿中国森林管理局 指導普及課 緑の普及係

TEL 050-3160-6753 FAX 06-6881-3564